

●花粉症などのアレルギーの薬を服用している方へ

昨年花粉症シーズン（2015年1月～3月頃）に服用したお薬のうち、ジェネリック医薬品に変更できる可能性があるものについて、薬代がどのくらい安くなるのかを試算しました。

1月下旬に、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額が大きい方を対象に、その結果を「お薬についてのお知らせ」に記載してお送りしますので、ジェネリック医薬品への切り替えをご検討ください。



日立健保で主に使われているアレルギー薬を、ジェネリックに変えたときの例

新薬 vs ジェネリック薬価比較例

※日本ジェネリック医薬品学会「かんじゃさんの薬箱」にて調査。（ ）内はメーカー名。2015年11月現在

花粉症の薬

新薬		ジェネリック		
アレジオン錠20mg	135円	エピナスチン塩酸塩錠20mg (テバ)	33円	76%減
アレグラ錠60mg	71.9円	フェキソフェナジン塩酸塩錠60mg (サワイ)	31.1円	57%減
アレロックOD錠5mg	56.8円	オロパタジン塩酸塩OD錠5mg (サワイ)	25.9円	54%減
アレロック錠5mg	56.8円	オロパタジン塩酸塩錠5mg (サワイ)	25.9円	54%減
オノンカプセル112.5mg	58.8円	プラナルカストカプセル112.5mg (サワイ)	33.7円	43%減

「ジェネリック医薬品についてもっと知りたい！」
「服用している薬のジェネリック医薬品を知りたい！」
そんな方はこちらのサイトをご覧ください

日本ジェネリック医薬品学会が運営する
「ジェネリック医薬品」の情報サイト
かんじゃさんの薬箱 <http://www.generic.gr.jp/>

花粉症などの身近な病気にもジェネリック医薬品があります。新薬から切り替えることで薬代を節約できますので、積極的な切り替えをおすすめします。

花粉症でも薬代は安くなります



対策1 花粉を浴びる量を減らすセルフケアを

- 帽子、花粉症用のマスク、メガネなどを着用する
- 花粉の飛散情報を確認して、外出する予定を調整する
- ウールなど花粉の付きやすい衣服を避ける
- こまめにうがい、手洗い、洗顔をする
- 飛散の多いときは窓や戸を閉めておく
- 室内や窓ぎわの掃除を心がける

喫煙、睡眠不足、
お酒の飲みすぎ
などは
控えましょう



環境省花粉観測システム
(はなごさん)、
日本気象協会、
その他webコンテンツや
アプリなどで
花粉情報を
チェック

対策2 症状を医師に正しく伝え、症状や体質に合った薬の使用を

ひと口に花粉症といっても、症状や程度は人さまざまです。また花粉症の薬も、即効性のあるものや、局所的に効くもの、複数の症状に効くもの、効果の持続時間など、特徴が異なります。医師や薬剤師とよく相談し、自分の症状や生活スタイルに合わせて薬を使い分けたり、組み合わせるなどしましょう。

●医師や薬剤師に伝えたい症状や体質など

- ◆くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、皮膚の異常などの具体的な症状
- ◆症状が出る頻度や症状の強さ
- ◆持病や体質、ふだん使用している薬
- ◆仕事や生活スタイル
- ◆妊娠や授乳の有無 など

第二代抗ヒスタミン薬の一部は、処方薬から市販薬に変わった「スイッチOTC薬」として薬局で販売されています。近くの薬局で聞いてみましょう。



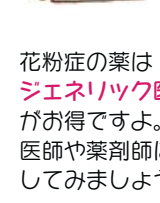
主な花粉症の薬

抗ヒスタミン薬
即効性がある。鼻づまりには効きにくいものもある。眠気や口の渇きを伴うものもある。
化学伝達物質遊離抑制薬
効果が出るまでに数日～2週間かかる。鼻づまりにもやや効果がある。
抗ロイコトリエン薬
特に鼻づまりに効果がある。効果が出るまでに数日～4週間かかる。
点鼻ステロイド薬
鼻づまり・くしゃみ・鼻水に有効。1～2日で効果が出る。副作用が少ない。
漢方薬
効果はマイルドで、効果が出るまでに数日かかる。患者によっては高い効果が出る場合もある。

(参考：日本アレルギー学会ホームページ)



症状が悪化してからでは薬が効きづらくなります。花粉の飛散前か発症直後の初期療法が効果的です。



花粉症の薬はジェネリック医薬品がお得ですよ。医師や薬剤師に相談してみましょう。



内服薬、点鼻薬のほか、点眼薬などもありますので、医師や薬剤師と相談して効果的な薬を使いましょう。

効果的な花粉症対策を！

セルフケアと適切な薬で

「花粉症」は花粉によって生じるアレルギー疾患で、主にアレルギー性鼻炎やアレルギー性結膜炎を起こします。今や日本人の3～4人に1人は花粉症と推計され、患者数も増えているといわれます。スギ花粉が飛ぶ時期は、規則正しい生活習慣や自分の症状に合った薬の服用で効果的な対策をとりましょう。